



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 コカ・コーラウエスト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉松 民雄  
(コード番号 2579 東証第一部、福証)  
問合せ先 取締役常務執行役員 古賀 靖教  
企画・財務統括部長  
(TEL 092-641-8774)

## 持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結のお知らせ

平成 28 年 9 月 30 日に発表いたしました「コカ・コーラウエスト株式会社とコカ・コーライーストジャパン株式会社の経営統合に関する統合契約および株式交換契約の締結、ならびにコカ・コーラウエスト株式会社の会社分割による持株会社体制への移行、商号変更および定款の一部変更について～統合後の新会社の名称はコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社～」(以下「経営統合プレスリリース」といいます。)に関し、当該経営統合契約に基づき、本日、当社および平成 28 年 10 月 27 日に当社の 100%子会社として新設いたしました新 C C W 設立準備株式会社 (以下「新 C C W」といいます。)は、当社のグループ経営管理事業および資産管理事業を除く一切の事業に関する権利義務を新 C C W に承継させる吸収分割契約 (当該吸収分割契約に基づく吸収分割を、以下「本会社分割」といいます。)を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本会社分割の目的および要旨、分割する事業部門の概要

「経営統合プレスリリース」をご参照下さい。

#### 2. 本会社分割の吸収分割承継会社として設立された会社 (新 C C W) の概要

##### (1) 概要

商 号	新 C C W 設立準備株式会社
所 在 地	福岡県福岡市東区箱崎七丁目 9 番 66 号
代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 吉松 民雄
事 業 内 容	飲料・食品の製造、販売事業
資 本 金	100 百万円
設 立 年 月 日	平成 28 年 10 月 27 日
発 行 済 株 式 数	1 株

決 算 期	12月31日
大株主および持株比率	コカ・コーラウエスト株式会社 100%
当 社 と の 関 係	
資 本 関 係	当社は、新CCWの株式を1株（発行済株式総数の100%）保有しております。
人 的 関 係	当社は、新CCWに取締役および監査役を派遣しております。
取 引 関 係	該当事項はありません。

(注) 設立日時点を基準として記載しております。

(2) 直近3年間の業績概要

	新CCW設立準備株式会社
決 算 期	平成28年10月27日現在
純 資 産	1億円
総 資 産	1億円
1株当たり純資産	1億円
売 上 高	—
営 業 利 益	—
経 常 利 益	—
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	—
1株当たり当期純利益	—
1株当たり配当金	—

(注) 直前事業年度が存在しないため、その設立日における貸借対照表記載項目のみ記載しております。

以上

コカ・コーラウエスト株式会社（「CCW」）は、コカ・コーライーストジャパン株式会社（「CCEJ」）との経営統合（「本経営統合」）が行われる場合、それに伴い、Form F-4 による登録届出書を米国証券取引委員会（「SEC」）に提出する可能性があります。Form F-4 を提出することになった場合、Form F-4 には、目論見書（prospectus）およびその他の文書が含まれることとなります。Form F-4 が提出され、その効力が発生した場合、本経営統合を承認するための議決権行使が行われる予定である株主総会の開催日前に、Form F-4 の一部として提出された目論見書が、CCEJ の米国株主に対し発送される予定です。Form F-4 を提出することになった場合、提出される Form F-4 および目論見書には、両社に関する情報、本経営統合およびその他の関連情報等の重要な情報が含まれます。かかる目論見書が配布される米国株主におかれましては、株主総会において本経営統合について議決権を行使される前に、本経営統合に関連して SEC に提出される可能性のある Form F-4、目論見書およびその他の文書を注意してお読みになるようお願いいたします。本経営統合に関連して SEC に提出される全ての書類は、提出後に SEC のホームページ（www.sec.gov）にて無料で公開されます。なお、かかる資料につきましては、お申し込みに基づき、無料にて郵送いたします。郵送のお申し込みは、下記の連絡先にて承ります。

会社名： コカ・コーラウエスト株式会社

住 所： 〒812-8650 福岡県福岡市東区箱崎七丁目 9 番 66 号

担当者： 財務部 鶴池 正清

電 話： +81-92-641-8585 メール：masakiyo-uike@ccwest.co.jp

本資料には、コカ・コーラウエスト株式会社およびコカ・コーライーストジャパン株式会社の経営統合の成否またはその結果に係る両社の計画および予想を反映した「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。本書類における記述のうち過去または現在の事実に関するもの以外は、かかる将来予想に関する記述に該当します。これらの将来予想に関する記述は、現在入手している情報を前提とする両社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスク、不確実性などの要因を内在しております。これらの要因により、将来予想に関する記述に明示的または黙示的に示される両社または両社のいずれか（または統合後のグループ）の将来における業績、経営結果、財務内容などに関し、本資料の内容と大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。また、両社は本資料の日付後において、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、今後日本国内における公表および米国証券取引委員会への届出において両社（または統合後のグループ）の行う開示をご参照ください。

なお、上記のリスク、不確実性その他の要因の例としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) CCW および CCEJ の統合に困難が伴うこと
- (2) 経営統合後の持株会社と TCCC および CCJC との関係
- (3) 製品の品質問題が影響を受けたブランドのイメージを傷つけ経営統合後の持株会社の業績に悪影響を及ぼす可能性
- (4) 消費者の健康志向の高まりおよびそれによる経営統合後の持株会社の製品の需要への影響
- (5) 競合環境や大手顧客との関係性の変化を含む市場勢力図の変化
- (6) 清涼飲料販売にとって不利な天候
- (7) ヘルスケア・スキンケア事業におけるさらなる競争激化
- (8) 日本や他国の経済状況の変動
- (9) 経営統合後の持株会社に適用される各種法律、規制および基準、ならびにより厳しい規則の導入により新たなコンプライアンス経費が発生する可能性
- (10) IT 障害、サイバー事件、またはその他の理由により個人情報や機密情報が不正流用されたり削除されたりする可能性
- (11) 経営統合後の持株会社の従業員、事業所、主な施設、および IT システムに悪影響を及ぼす可能性のある天災または人災
- (12) 水不足の可能性